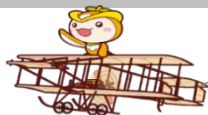


# 所沢市市民医療センター経営強化プラン【骨子案】



## 所沢市市民医療センター再整備基本計画

所沢市市民医療センターは、昭和 51 年開設、建築後 46 年経過し、施設・設備の老朽化が進んでいることから、令和 4 年 3 月に「再整備基本構想」を策定し、「再整備基本計画」を令和 6 年 3 月までに策定します。今後病院建替えにあたっては、第 8 次医療計画や地域医療構想、経営強化ガイドライン等に基づき、計画を進めていきます。

このことから、所沢市市民医療センターの再整備を見据えた、経営強化プランを策定します。

### 経営強化プランの内容

#### 1 役割・機能の最適化と連携の強化

地域医療構想や新型コロナウイルス感染症対応の経験を踏まえ、地域の実情を考慮しつつ、市民医療センターの果たすべき役割・機能を検討する。

- ・ 1 年 3 6 5 日の小児初期救急体制の継続
- ・ 地域基幹病院等との連携強化
- ・ 在宅医療の体制整備
- ・ 健診等による疾病の早期発見-早期治療の推進

#### 2 医師・看護師等の確保と働き方改革

医師・看護師を確保するため努力をするとともに、派遣元病院との連携強化を図り、医師・看護師の受入れ環境を整備する。

- ・ 医師-看護師確保に向けた院内プロジェクトチームによる活動
- ・ 市人事部門との連携による採用活動の推進
- ・ 働きやすい勤務体制の検討

#### 3 経営形態の見直し

市民医療センターの病床規模や経営状況等から、「地方独立行政法人化」や「指定管理者制度」への移行は、難しいものとする。そのため、現在の「地方公営企業法一部適用」を維持し、健全経営に向けた取組を進める。

- ・ 専門的知識を持った職員採用の検討
- ・ 外部の知見の活用

#### 4 新興感染症の感染拡大時に備えた平時からの取組み

感染拡大時に活用しやすい病床や転用しやすいスペース等の整備、各医療機関の間での連携・役割分担等について検討する。

- ・ 再整備において、病棟の感染症エリアのゾーニング及び陰圧室整備や、発熱外来から病棟等への動線確保した施設整備等の計画策定
- ・ 周辺医療機関との役割分担の明確化

#### 5 施設・設備の最適化

新興感染症への対応や、地域医療需要の動向を踏まえ、再整備に向けて施設・設備の最適化を図る。

- ・ 病院建替え計画を見据えた、施設-設備の修繕対応及び医療機器の更新
- ・ 再整備における、CM方式や設計施工一括発注方式などの検討
- ・ 電子カルテの導入など、適切なデジタル投資

#### 6 経営の効率化等

持続可能な病院経営に向けて、医業収入の確保や、経費の見直しなど、経営の効率化に資する取組を進める。

- ・ 常勤医師の確保による医業収益の向上
- ・ 地域連携室の強化
- ・ 診療報酬の最適化(加算取得、査定対策)への取組
- ・ 事務局体制の強化